



Loasis

プレスリリース

2017年3月3日(水)

ロアジスジャパン株式会社

ロアジスジャパンの「ヒマラヤチーズスティック®」が
ペット業界初の「ソーシャルプロダクツ・アワード 2017 国際部門奨励賞」を受賞

ロアジスジャパン株式会社(代表取締役:岡田雅子、本社:横浜市)の「ヒマラヤチーズスティック」が、ペット業界で初めて「ソーシャルプロダクツ・アワード 2017」(主催:一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進委員会(APSP)、後援:経済産業省・復興庁・株式会社環境新聞社)を受賞し、特別賞の国際部門奨励賞に選ばれました。

「ヒマラヤチーズスティック」は、ロアジスジャパンが開発した愛犬用の 100%ナチュラルチーズガムです。標高 4000m を超えるヒマラヤ山脈の高地に生息するヤクのミルクを主原料として、ネパールの伝統製法で一つ一つ手作りされており、高タンパク・低脂肪で栄養豊富な一方、余分な油分や塩分、添加物等は一切含まれていません。2012 年の発売以来、累計 60 万本を販売し、愛犬家の間では「ヒマチー」の愛称で親しまれています。

また、ロアジスジャパンはネパールの生産者との間で公正な取引を行っているほか、現地の女性職人や子どもたちへの支援や職業訓練、さらに途上国で問題となっている野犬の保護・ワクチン接種、2015 年のネパール震災被災者への支援等も継続的に行っています。

同アワードは、APSP が 2013 年から選定しているもので、「ソーシャルプロダクツとは、企業および他の全ての組織が、生活者のみならず社会のことを考えて作りだす有形・無形の対象物(商品・サービス)のことで、持続可能な社会の実現に貢献するものである。」との定義に基づき、今年是国内・国際部門合わせて 33 点の商品・サービスに対して授与されました。

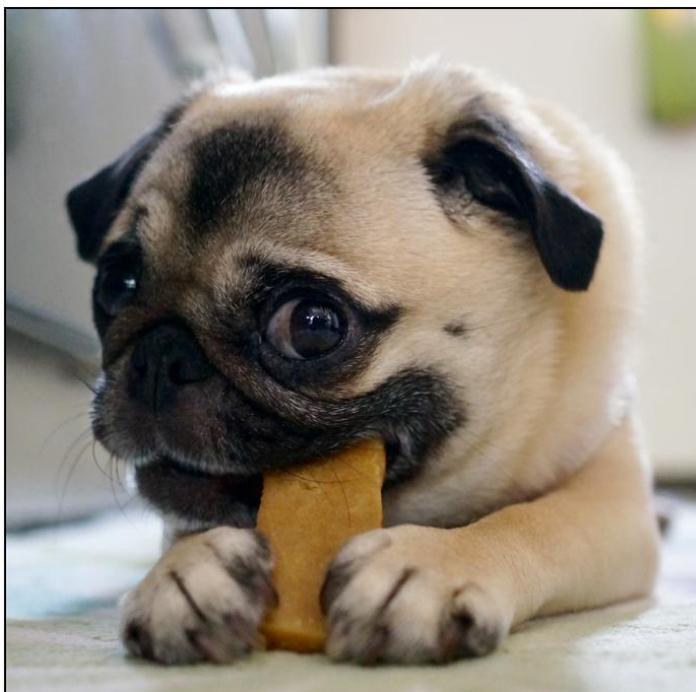
APSP は今回の受賞理由として、「さまざまなペットフードが売られているが、ペットのことだけでなく、それを生み出している人や動物たちのことまで考えられたペットフードはほとんど存在しない。新しい分野を切り開くこうした商品が出てくることはソーシャルプロダクツの普及において重要であり、本商品はその大きな役割を果たすものである。パッケージ等でフェアトレードの社会性に関する情報発信も行うことで、商品の魅力がさらに高まるだろう。」とコメントしています。

ロアジスジャパンは「ともに生きるしあわせを」という理念を掲げ、オーガニックやナチュラル素材のペット用フードやケア用品の販売のほか、トリミングやホテルの運営をしています。

【写真1】「ヒマラヤチーズスティック」商品パッケージ



【写真2】「ヒマラヤチーズスティック」を食べる犬



※「ヒマラヤチーズ」ならびに「ヒマラヤチーズスティック」は、ロアジスジャパンの登録商標です。